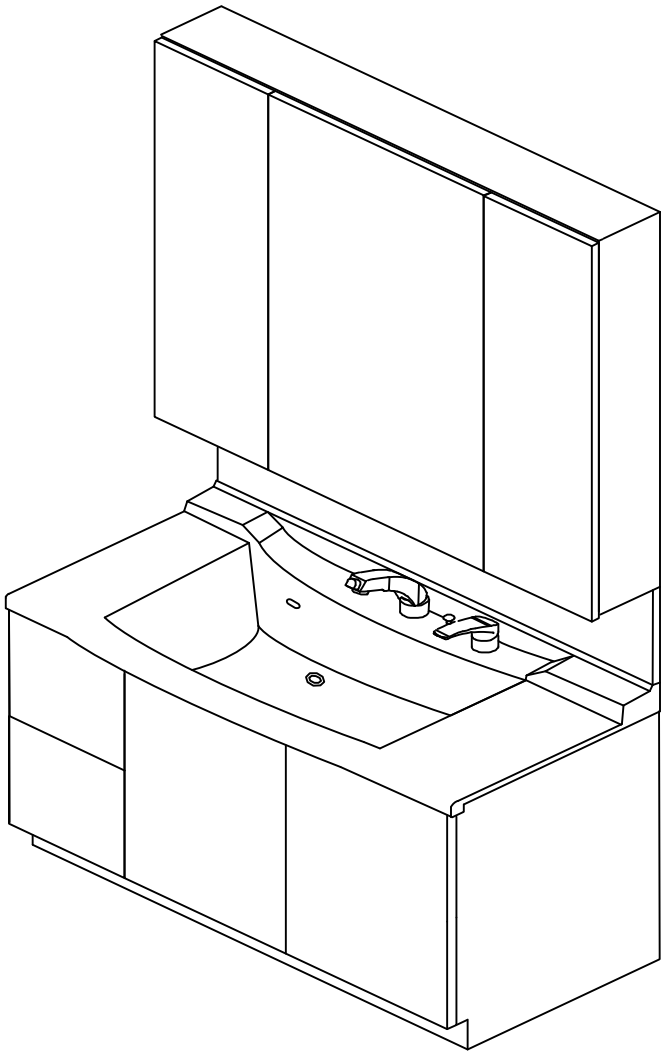
タカラ システム洗面化粧台

取扱説明書（保証書付き）



もくじ

取扱説明書　ﾍﾟｰｼﾞ

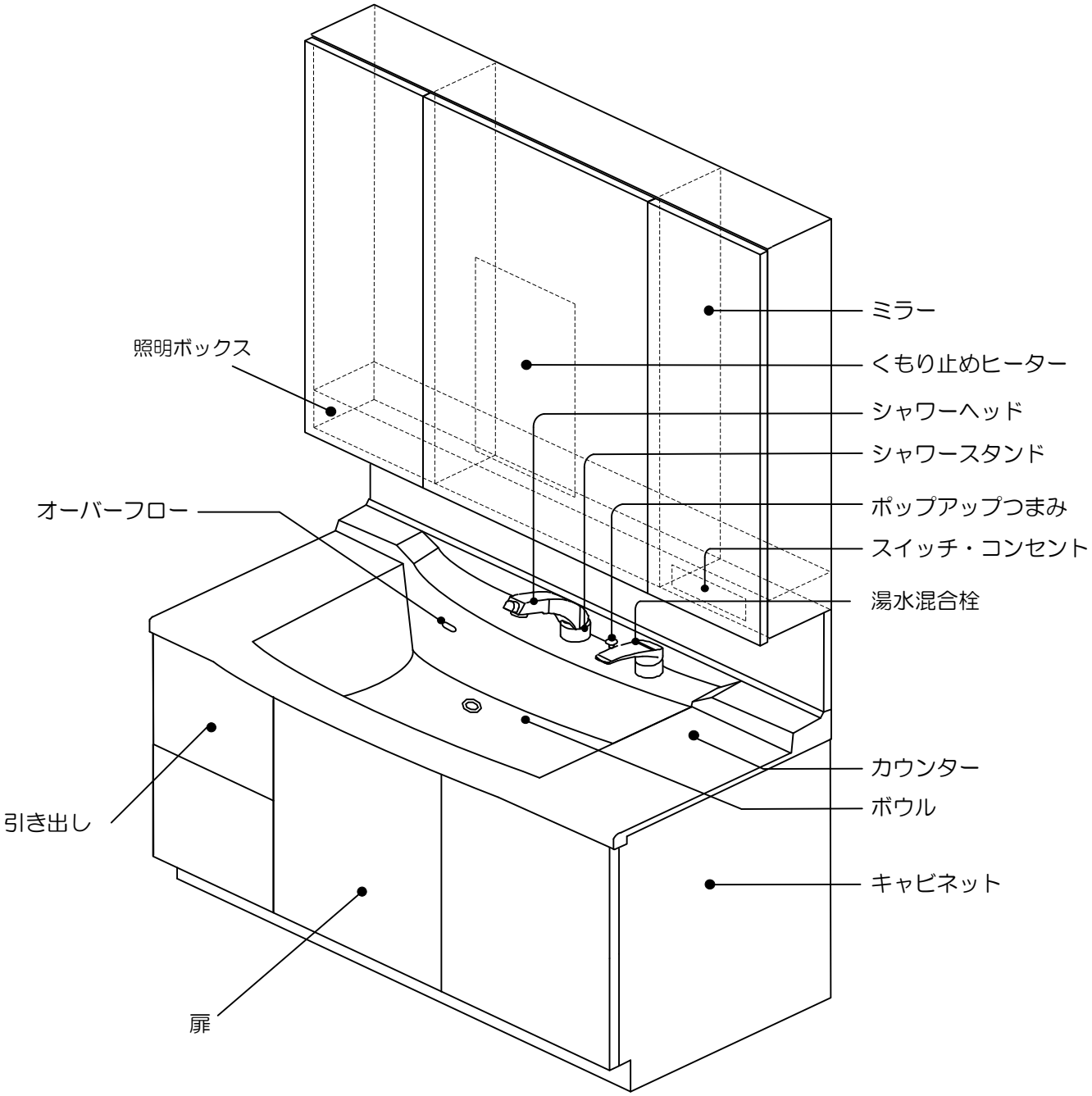
１．各部の名称……１
２．使用上のご注意……２～４
３．使用方法……５～６
４．お手入れのしかた……７
５．『故障かな？』と思ったら……８
６．アフターサービス……９

保証書……１１

お　客　様　へ　このたびは、タカラ　システム洗面化粧台をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。仕様によりセットされていない部品もあります。
また、お読みになった後は、水栓の取扱説明書と共に、いつでもご覧になれる所に大切に保管してください。

タカラスタンダード株式会社

1．各部の名称



※照明ボックス、くもり止めヒーター、スイッチ、コンセント、シャワーヘッド、シャワースタンド、ポップアップつまみ、引き出しは仕様によりセットされていないタイプもあります。

2．使用上のご注意

必ずお守りください。（安全上のご注意）

・ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。
・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
・組込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項をお守りください。
・表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみ発生が想定される」内容です。

・お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。

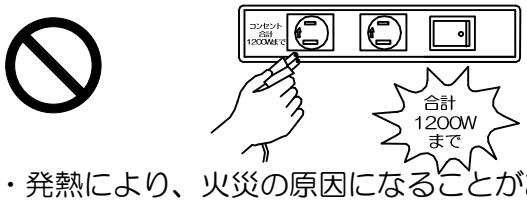
このような図記号は、「接触禁止」内容です。

このような図記号は、「分解禁止」内容です。

このような図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

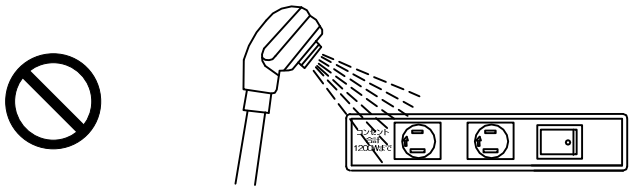
⚠警告

・電源コンセントの表示容量（ワット）をこえる電気器具を使わないでください。



・発熱により、火災の原因になることがあります。

・スイッチ・コンセントに水をかけないでください。



・感電や火災の原因になることがあります。

⚠注意

・ぬれた手でコンセントにさわらないでください。

・感電するおそれがあります。

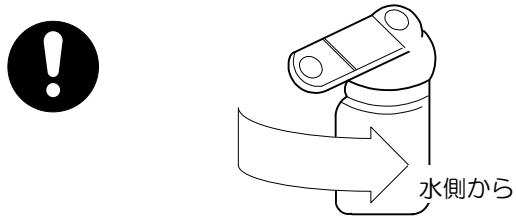
・部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は、速やかに修理を依頼してください。
小さな部品の場合も、同様に修理を依頼してください。

そのまま放置すると思わぬ事故（けがや誤飲）がおこる可能性があります。

・給湯中及び直後に水栓本体に触れないでください。

・やけどをするおそれがあります。特に小さいお子様のいる家庭ではご注意ください。

・給湯する場合は必ず水側から吐水を始めて、温度調整をした後でご使用ください。



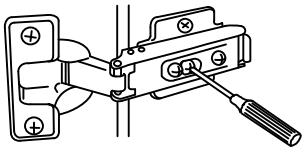
・いきなりお湯のみで使用するとやけどするおそれがあります。

必ずお守りください。（安全上のご注意）つづき

・修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないでください。

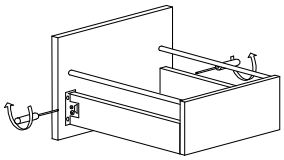
・火災や感電、けがをするおそれがあります。

・扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジを締め直してください。



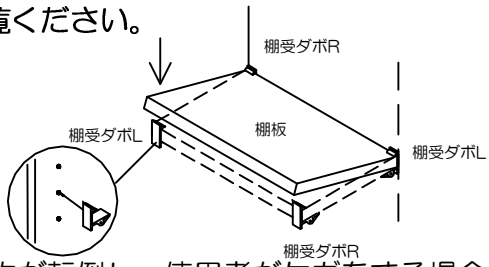
・扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。

・引き出しがガタついている時は、ネジをしめなおすか、販売店にご連絡ください。
※引き出しのなおし方：5ページ3（4）をご覧ください。



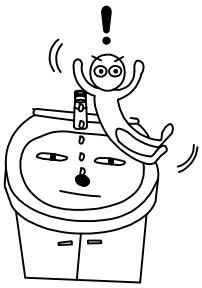
・扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。

・棚板を設置する時は、棚受をすきまのないよう根元まで確実に差し込んでください。
※下記をご覧ください。



・棚板、収納物が転倒し、使用者がケガをする場合があります。

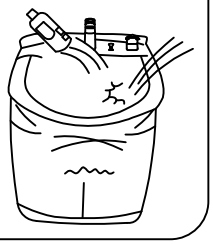
・カウンターやボウルの上に乗らないでください。



・すべって落ちたり、キャビネットが転倒してケガをするおそれがあります。特に小さいお子様のいる家庭ではご注意ください。

・カウンターやボウル、キャビネットに硬い物、鋭利な物を当てたり落としたりしないでください。

・傷、カケ、割れ等が発生し、ケガや水漏れにつながるおそれがあります。



・ランプは指定のワット数と形状のものをお使いください。

・ワット数や形状が大きいと火災の原因になることがあります。

・点灯中のランプ表面には、直接手を触れないでください。

・やけどをするおそれがあります。

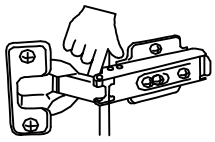
・ミラーの差込みプラグは長時間差しっぱなしにしないでください。

・感電や発火の原因になることがあります。

・ミラーの曇りをドライヤーの熱風を利用して取り除かないで下さい。

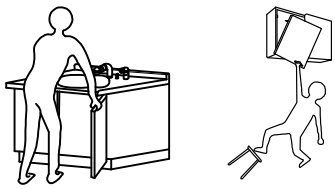
・急激な加熱により、ミラーが割れ、ケガをするおそれがあります。

・開閉時に丁番にさわらないでください。



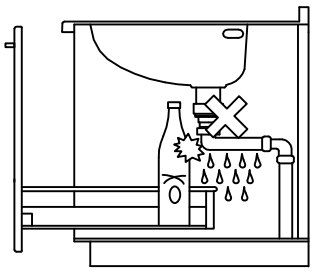
・丁番に指をはさんでケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

・扉や取っ手にぶらさがったり、扉を大きく開けすぎないで下さい。



・扉がはずれて、けがをするおそれがあります。

・ボウル下の引き出しに収納する物は、背の高さに注意してください。



・収納物が排水器具と接触し、水漏れや破損の原因になります。

・強い酸性やアルカリ性の薬品や、シンナー等の溶剤をボウルに流さないでください。

・ボウル表面が変色したり、排水パイプが損傷して、水漏れ事故が発生するおそれがあります。

必ずお守りください。（安全上のご注意）つづき

〈耐震ラッチが取り付いている場合〉

・地震の後、最初に扉を開ける時には、収納物が扉にもたれかかっていないか確認してください。
・収納物が落下してケガをするおそれがあります。

・洗剤・殺虫剤・その他薬品類は、それぞれの注意表示にしたがって正しくお使いください。

・使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、故障の原因になることがあります。

・ボウルに湯水をためる時は、オーバーフローを洗濯物等でふさがないでください。

・ボウルから湯水があふれ、床に流れ出すおそれがあります。

・排水口に固形物を流さないでください。

・排水パイプがつまって、知らずに湯水を流すとボウルからあふれ、床に流れ出すおそれがあります。

・陶器ボウルに熱湯を注がないでください。

・陶器が破損して、ケガや水漏れにつながるおそれがあります。

・カウンターやメディシンボックスの棚の上に、直接火の付いたタバコを置かないでください。

・火災のおそれがあります。

快適にご使用いただくためにお守りください。

・シャワーホースを無理にひっぱったり曲げたりしないでください。

・ホースを破損する原因になります。

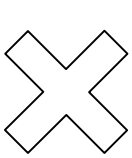
・化粧品等・毛染め液やパーマ液をカウンターやキャビネット扉にこぼさないでください。こぼしたらすぐふき取ってください。

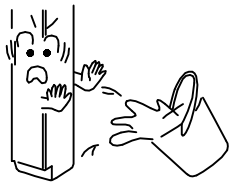
・変質や変色のおそれがあります。

・コンセント使用後は、必ず電気器具側のスイッチをＯＦＦにしてからプラグを抜いてください。またコンセントにプラグを差し込んだままにしないでください。

・コンセント部が損傷し、通電不良になるおそれがあります。

・キャビネットに湯水をかけないでください。かかった時はすぐにふき取ってください。





・変形や変質のおそれがあります。

・キャビネットの近くにストーブやドライヤー等を近づけないでください。

・熱により、ソリや変質のおそれがあります。

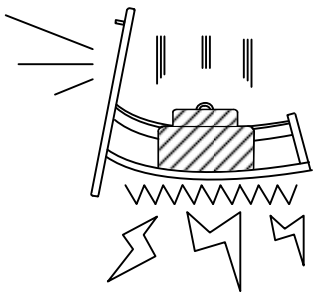
・棚板へ過度に重い物をのせたり、偏って物を収納しないで下さい。

・棚板が変形するおそれがあります。
（間口１０cm当たり２kg以上は避けてください。
例：３０cmの棚板１枚につき６kg以下）

・引き出し内部には過度に重い物を収納しないでください。

・引き出しがこわれる原因になります。
引き出し収納物の重量は下表を参考にしてください。

部　位	大型引き出し	小型引き出し
最大収納重量	15ｋｇ	8ｋｇ



３．使用方法

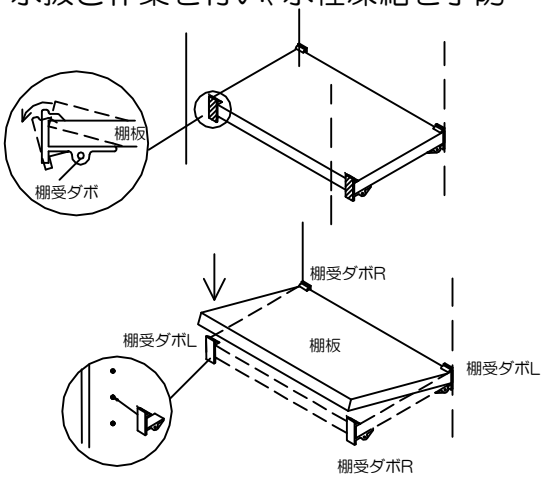
（１）水栓の使い方

・水栓の取扱説明書にしたがってご使用ください。

（２）水栓の凍結予防の方法

・凍結のおそれのある場合、水栓の取扱説明書にしたがって、水抜き作業を行い、水栓凍結を予防してください。（寒冷地仕様の場合）

（３）棚板の位置の変え方

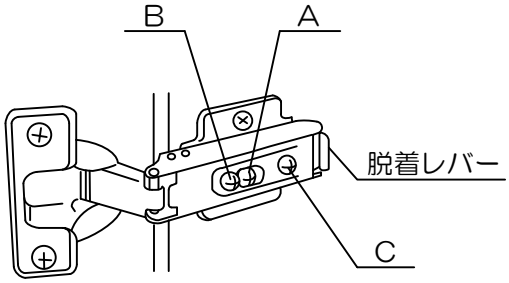


・棚板のはずし方
前側のダボの上部に親指をかけ、手前にはじいてください。
・棚受けダボの取付け方
希望の位置にダボをしっかり奥まで差込んでください。
・棚板の設置の仕方
奥のダボに棚板を差し込み、次に前のダボの上から棚板を押し込んでください。

（４）扉の調整方法（＋ドライバーが必要です）

扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は、下記の要領にしたがって締め直し又は調整を行ってください。

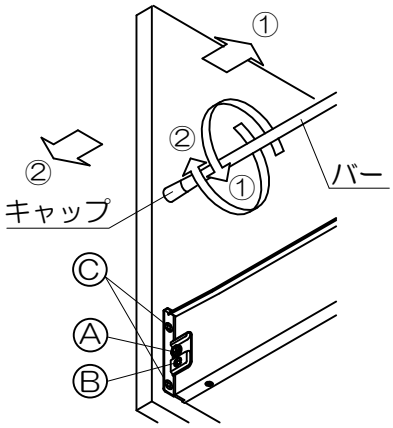
①扉の調整方法（スライド丁番の場合のみ）



・扉ガタつきの修正
Ａのネジをしっかり締め込んでください。
・扉の前後方向の調整
Ａのネジを締めることにより扉が前後に動きます。
・扉の左右方向（段違い）の調整
Ｂのネジの締め込み代で調整してください。
・扉の上下方向の調整
Ｃのネジを緩めることにより扉が上下に動きます。
注）調整終了後、緩めたネジを締め直してください。

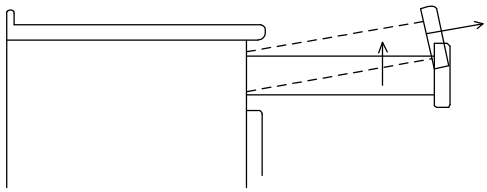
②スライド扉の調整方法

スライド扉は底板裏面より扉を固定しています。扉の上下・左右調整する場合はネジをゆるめてください。
調整後、ネジを締め直してください。

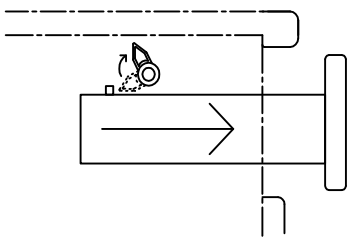


・スライド扉の左右方向の調整
Ｃのネジをゆるめて左右を調整し、再度ネジを締め直してください。
・スライド扉の上下方向の調整
Ａのネジをゆるめた後、Ｂのネジを回して上下を調整し、再度Ａのネジを締め直してください。
・スライド扉の前後方向（角度）の調整
左右のバーまたはキャップを回して扉の角度調整を行ってください。
注）調整終了後、緩めたネジを締め直してください。

（5）引き出し・スライド扉のはずしかた

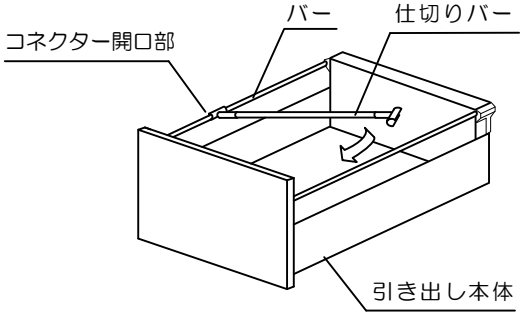


・スライドレールの場合
引き出しをいっぱいにひきだした後、上へ持ち上げながら引き抜いてください。



・側板内側にストッパーがついている場合
引き出しを半分ほど引き出し、ストッパーを右図のように回転させた状態で引き抜いてください。
また、引き出しをセットした後は、ストッパーがきいていることを確認してください。

（6）引き出し仕切りバーの取り付けかた



・引き出し本体左右のバーに仕切りバーのコネクター開口部をしっかりと差し込んで取付けてください。
図のように仕切りバーを斜めにして片側ずつ差し込むと取付けが容易です。
・仕切りバーを任意の位置にスライドさせ、固定してください。

（7）くもり止めヒーターの使い方

・くもり止めヒーターはスイッチを入れてから効果が現れるまで７分程かかりますので、寒い時やお湯をご使用になる際には、あらかじめくもり止めヒーターを作動させておいてください。
・くもり止めヒーターはミラー中央部のくもりを取り除くことはできますが、ミラー全面のくもりを取り除くことは出来ません。
・ご使用後は、必ずスイッチをOFFにしてください。

（8）コンセントの使い方

・電気器具は、そのスイッチがOFFの状態を確認したうえでプラグをコンセントに軽く差し右に１/4回転まわしてから奥までしっかり差し込んで使用してください。
・電気器具を使い終ったら、そのスイッチがOFFの状態を確認したうえでプラグをコンセントから抜いてください。

（9）耐震ラッチについて

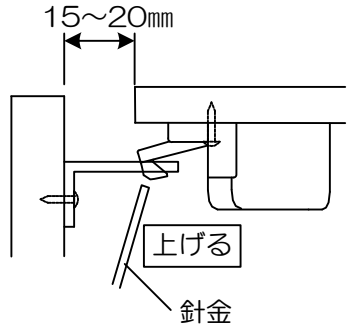
・耐震ラッチは、地震等の揺れが発生し扉が開きかけた時、ロックがかかって扉が全開するのを防ぎます。（このとき、扉は２～３ｃｍ開きます）

ご注意：耐震ラッチは地質、建物の構造、階数により性能を充分発揮できない場合があります。

・通常使用（扉の開閉）においては、ラッチは作動せずロックはかかりません。
・扉の開閉は、力を入れずやさしくおこなってください。
・地震等の揺れで扉がロックした場合は、一度扉を閉め直し、揺れがおさまってから開いてください。

※揺れがおさまるとロックは自動的に解除されます。
ただしキャビネットが傾いた場合はロックが解除されませんので、次の順序でロックを強制解除してください。

①扉の隙間を１５～２０㎜に保持してください。
②扉の隙間より針金等細いものを差し込み、ロックピンを押し上げながら扉を開けてください。

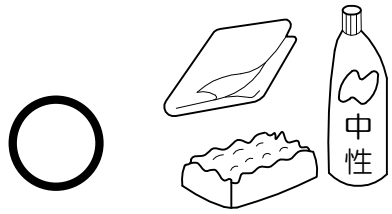


ご注意：強制解除後の耐震ラッチは必ず新しいものと交換してください。

4. お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには日頃のお手入れが大切です。なお安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

使用してよいもの	使用すると損傷を与えるもの
・やわらかい布 ・スポンジ ・中性洗剤	・タワシ・金属タワシ・クレンザー ・研磨剤入りナイロンタワシ・磨き粉 ・ベンジン・アセトン・シンナー・アルコール ・塩酸・トイレ用洗剤・漂白剤 ・有機溶剤入りの洗剤・殺菌消毒剤



ミラーのお手入れ

・水を含ませた布またはスポンジでふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れをおとしてください。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

※中性洗剤以外の洗剤でミラーをふき取ると、シケ(ミラーの腐食)の原因になることがあります。

木製キャビネット、扉、カウンターのお手入れ

・水を含ませた布またはスポンジでふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れをおとしてください。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

水栓のお手入れ

・付属の湯水混合栓取扱説明書にしたがってお手入れしてください。

プラスチック部分のお手入れ

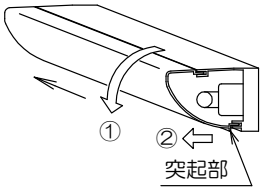
・中性洗剤を浸した布またはスポンジでふいてください。

<ランプカバーの取り外し方>

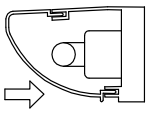
・ランプカバーに貼り付けてあるシールにしたがって、脱着してください。

ランプカバー脱着時のご注意

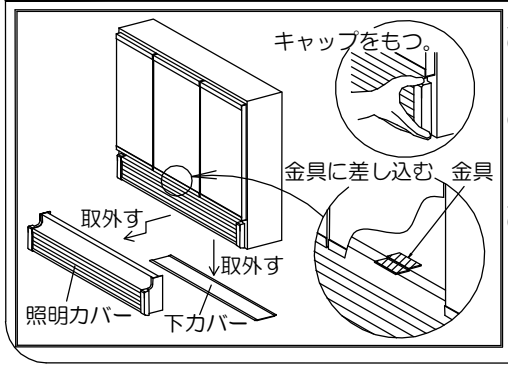
取はずし方
①ランプカバーの端から順番に下方向へ回転させるように引き下げてください。
②下側の突起部を手前に引いてください。



取付け方
取付はランプカバー上下先端部を本体の凹部に差込み、奥までしっかり押し込んでください。



照明カバーの取外し・取付方法



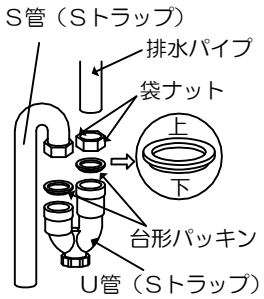
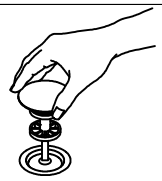
取外し方法
①[下カバーがある場合]
前後にずらして取り出してください。
②両側のｷｬｯﾌﾟを持ち、手前にゆっくり引き出してください。

取付方法
①取外しの逆手順で取付てください。

注意)中央の金具にしっかり差し込んでください。

5. 『故障かな？』と思ったら

アフターサービスをお申し付けになる前に、つぎの点をお調べください。

現　　象	確　認　事　項	処　　置
水栓からの吐水量が少ない。（出ない）	止水栓が閉じられていませんか。	止水栓を開いてください。
	水栓に異常はないですか。	湯水混合栓の取扱説明書で確認して、その箇所の点検修理を依頼してください。
水栓から高温、低温の一方しか湯水がでない。	止水栓が閉じられていませんか。	止水栓を開いてください。
	給水、給湯源（給湯器）は正常に作動していますか。	異常があれば、その箇所の点検修理を依頼してください。
排水に時間がかかりすぎる。	Ｓトラップの中に何かつまっていませんか。	Ｓトラップのキャップをはずし、つまった物を取り除いてください。トラップ内には水が溜まっていますので、キャップをはずす際はバケツ等で受けてください。
		Ｓトラップの U 管をはずして、つまった物を取り除いてください。トラップ内には水が溜まっていますのでU管をはずす際はバケツ等で受けてください。 
	排水口のヘアキャッチャー部分にゴミや髪の毛がたまっていませんか。	ヘアキャッチャー部をはずし、たまったゴミや髪の毛を取り除いてください。 
蛍光灯が点灯しない。	蛍光灯はしっかりはまっていますか。	蛍光灯をしっかりはめてください。
	蛍光灯は切れていませんか。	新しい蛍光灯と交換してください。
蛍光灯がチカチカする。	蛍光灯はしっかりはまっていますか。	蛍光灯をしっかりはめてください。
	蛍光灯が古くなっていませんか。	蛍光灯の両端が黒くなっている場合は、新しい蛍光灯と交換してください。
くもり止めスイッチをいれてもミラーの曇りが取れない。	３分以上経過してもミラー表面が暖かくなりませんか。	点検修理を依頼してください。
コンセントの電源で電気器具が使えない。	プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	プラグをしっかり差し込んでください。
扉が傾いたり、扉がガタついたりする。	丁番の固定ネジがゆるんだり、丁番が変形したりしていませんか。	ネジがゆるんでいる場合は、締め直してください。それでも直らない場合や丁番が変形している場合は、点検修理依頼してください。

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときはお買い求めの販売店またはP.9に記載のフリーダイヤルへお問い合わせください。また、本体内部は分解しないでください。

6．アフターサービス

タカラ製品のアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

0120-557-910　受付時間　9：00～18：00（土日祝、夏期・年末年始休業日を除く）

アフターサービスのお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

（1）製品名　　洗面化粧台
（2）機種名　(検査合格証に記載がある場合)
（3）故障または異常の内容　（できるだけ詳しく）
（4）ご住所・ご氏名・電話番号・道順

●修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

お客様メモ

保証書

	お名前　　様	品　名	システム洗面
お客様	〒 ご住所	保証期間	お買上げ日から １年間 （水栓金具：２年間）
	ＴＥＬ（　　）		
販売店	㊞		
	ＴＥＬ（　　）		
お買上日	年　　月　　日		

見本

・本保証書は、当社の洗面ユニットで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。
・取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

〈無料修理規定〉

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店又はP.９に記載のフリーダイヤルに出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店又はお近くのP.９に記載のフリーダイヤルにご相談ください.
3．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
　（ロ）お取付後の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
　（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
　（ニ）一般家庭以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷。
　（ホ）凍結した場合の損傷。
　（ヘ）鉄分などによるもらいサビ、及び水滴の放置などによる汚れの付着、損傷。
　（ト）水栓金具において、砂やゴミや髪による不具合及びパッキンなどの消耗部品の損傷。
　（チ）本書のご提示が無い場合。
　（リ）本書にお客様名、販売店名、お買い上げ日の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
　（ヌ）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
5．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
　従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保障期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又はP.９に記載のフリーダイヤルにお問い合わせください。

タカラスタンダード株式会社

本社　〒536-8536 大阪市城東区鴫野東１丁目２番１号
TEL　06-6962-1531

10154192
1H-8